

2017年3月期 決算説明会

(2016年4月1日~2017年3月31日)

株式会社 精工技研

2017年 5月16日



I. 2017年3月期 連結決算概要

Ⅱ.今後の事業展開

Ⅲ. 2018年3月期 連結業績見通し



I. 2017年3月期 連結決算概要

Ⅱ. 今後の事業展開

Ⅲ. 2018年3月期 連結業績見通し



2017年3月期 連結決算ハイライト①

(百万円)	2017年3月期	2016年3月期	対前期増減率	業績予想値 (2017/2/10)
売上高	12,644	12,182	+3.8%	12,500
精機部門	7,481	7,298	+2.5%	7,450
光製品部門	5,162	4,884	+5.7%	5,050
営業利益	1,065	930	+14.5%	950
経常利益	1,164	967	+20.4%	1,050
当期純利益	800	550	+45.5%	690



2017年3月期 連結決算ハイライト②

(百万円)	2017年3月期	2016年3月期	対前期増減率
受注高	12,875	12,539	+2.7%
受注残	1,643	1,413	+16.3%
設備投資	957	1,541	△37.9%
減価償却費	1,158	961	+20.5%
研究開発費	374	350	+6.6%

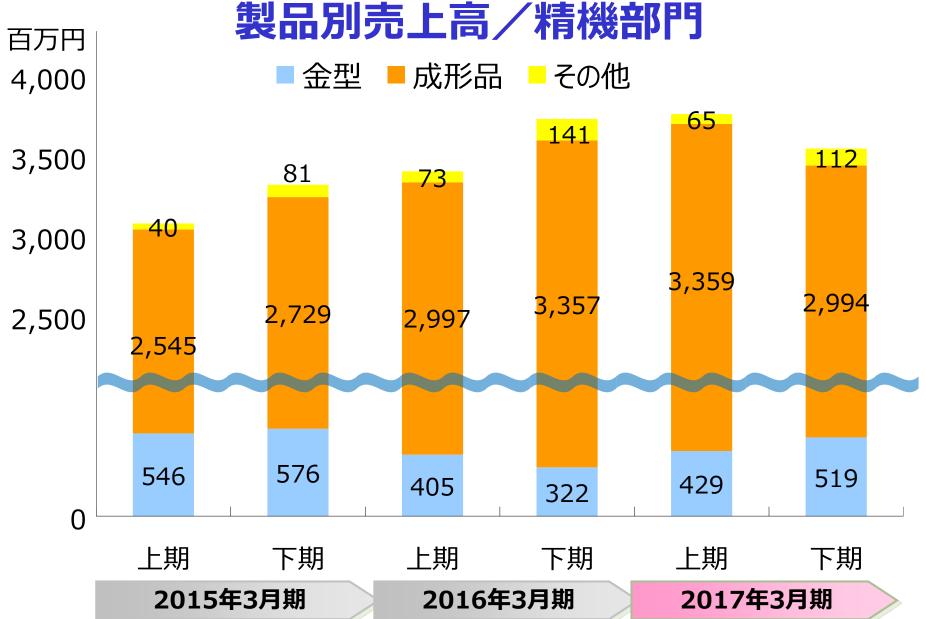


セグメント業績/精機部門

(百万円)	2017年3月期	2016年3月期	対前期増減率
売上高	7,481	7,298	+2.5%
営業費用	6,923	6,560	+5.5%
営業利益	558	738	△24.3%
営業利益率	7.5%	10.1%	

6







セグメント業績/光製品部門

(百万円)	2017年3月期	2016年3月期	対前期増減率
売上高	5,162	4,884	+5.7%
営業費用	4,656	4,692	△0.8%
営業利益	506	192	+162.7%
営業利益率	9.8%	3.9%	







連結貸借対照表

(百万円)

<資産の部>	2017年3月期	2016年3月期	増減額
流動資産	14,954	14,417	+537
固定資産	10,071	10,422	△351
資産合計	25,026	24,840	+186
<負債及び純資産の部>			
流動負債	2,425	2,591	△166
固定負債	1,033	1,058	△25
純資産	21,567	21,190	+377
負債純資産合計	25,026	24,840	+186



連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)	2017年3月期	2016年3月期	
営業キャッシュ・フロー	1,817	1,233	
投資キャッシュ・フロー	△393	△801	
財務キャッシュ・フロー	△123	△72	
現金増加額	1,238	301	
期首残高	2,828	2,526	
期末残高	4,066	2,828	



I. 2017年3月期 連結決算概要

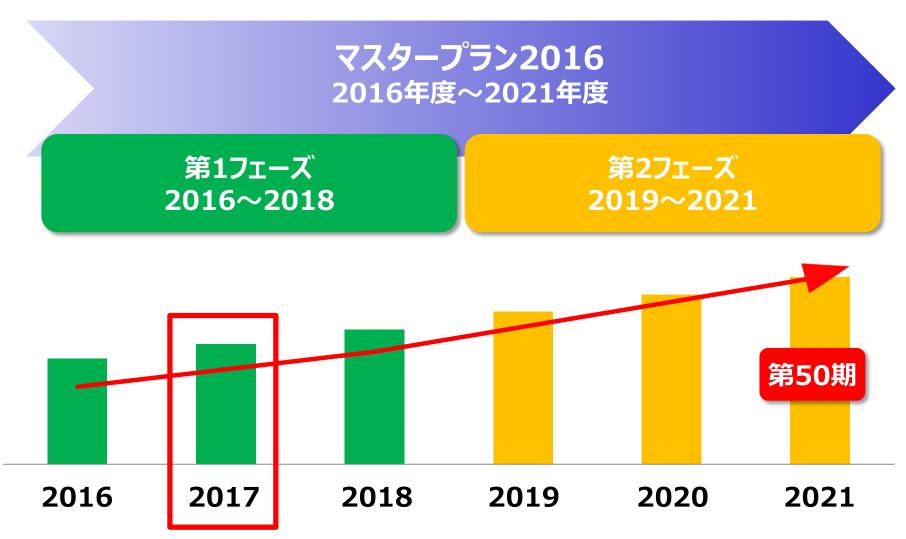
Ⅱ.今後の事業展開

Ⅲ. 2018年3月期 連結業績見通し



中期経営計画 マスタープラン2016

■ 第50期となる2021年度を最終年度とする6ヶ年中期計画





第1フェーズの基本戦略

■ 2016年度~2018年度 基本戦略

1 既存事業の収益力強化

- > 販売力の強化
- > 価格競争力の強化
- > 新製品・新技術開発の加速

- 2 事業ポートフォリオの最適化
- > 次世代事業の創出
- > 不採算事業の合理化

3 経営基盤の強化

- > 人財力の強化
- > 成長への投資
- > 経営管理の強化

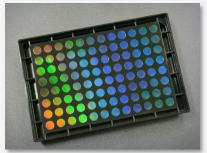


1 既存事業の収益力強化

■ 精機事業

精密金型と製造技術を核に、付加価値の高い成形品ビジネスへ









- ・千歳工場の量産加速による車載用成形品の安定成長確保
- ・既存主要顧客との関係強化
- ・精密成形品で自動車、バイオ、化粧品業界等の新規顧客開拓
- ・精密金型技術、薄肉成形技術、微細転写技術のさらなる向上

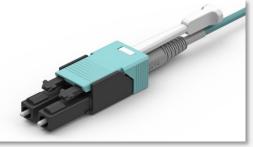


1 既存事業の収益力強化

■ 光製品事業

新製品とアライアンスで市場シェアの拡大を図る









- ・多芯対応新製品の販促強化(LCユニブーツ、MT研磨ホルダ等)
- ・データセンター需要の確実な取り込み
- ・パーツの内製化、製造工程の自動化等による原価低減
- ・DATA PIXELとの連携強化(2017年4月、連結子会社化)



2 事業ポートフォリオの最適化

■ 次世代事業の創出/不採算事業の合理化

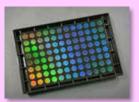
成長期待事業



レンズ



光诵信用部品



射出成形品

Growth

成長牽引事業

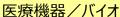




光コネクタ研磨機

精密プレス部品







カーエレクトロニクス

Cash



車載成形品



伝送•雷界製品

収益基盤事業

- 次世代事業
- ■「成長期待事業」の収益創出に取り組み、「成長牽引事業」へと移行させる
 - ⇒ 収益化が困難な不採算事業は合理化を実施
- 「成長牽引事業」と「収益基盤事業」で獲得したキャッシュを「次世代事業」の創出に充てる



3 経営基盤の強化

- 持続的な成長を支える、強固な経営基盤の確立
- 人財力の強化 ~ 全社員が有する能力を100%発揮できる組織に ~
- ・「労働時間の短縮」と「働き方の多様化」による働き方改革を推進
- 成長への投資 ~ 投資機会を積極的に追求 ~
 - ・2021年度までの戦略投資規模 ⇒ 100億円規模を想定
- 経営体制の強化 ~ 企業価値の継続的な成長を実現するための経営体制 ~
 - ・グループ内の連携強化により、シナジー創出を加速
 - ・役員報酬の一部を業績連動に企業価値向上とモチベーションを連携
 - ・監査等委員会設置会社へ移行し、経営監督機能を強化



目指す企業像

■ 2021年度の定量的目標と連結営業利益構成イメージ

■ 2021年度経営目標

連結売上高 250億円

連結営業利益 25億円以上

10億円

成長牽引事業

収益基盤事業

2016年度

25億円

次世代事業

成長期待事業

成長牽引事業

収益基盤事業

2021年度



I. 2017年3月期 連結決算概要

Ⅱ. 今後の事業展開

Ⅲ. 2018年3月期 連結業績見通し



2018年3月期 連結業績見通し

(百万円)	上半期	下半期	18/3月期 見通し	17/3月期 実績
売上高	6,250	6,850	13,100	12,644
営業利益	350	590	940	1,065
経常利益	450	600	1,050	1,164
当期純利益	500	420	920	800
設備投資			1,154	957
減価償却費			1,226	1,158
研究開発費			383	374



2018年3月期 連結業績見通し(部門別)

(百万円)			18/3月期	17/3月期
精機関連	上半期	下半期	見通し	実績
売上高	3,620	3,830	7,450	7,481
営業費用	3,445	3,590	7,035	6,923
営業利益	175	240	415	558
光製品関連				
売上高	2,630	3,020	5,650	5,162
営業費用	2,455	2,670	5,125	4,656
営業利益	175	350	525	506



ご清聴ありがとうございました。